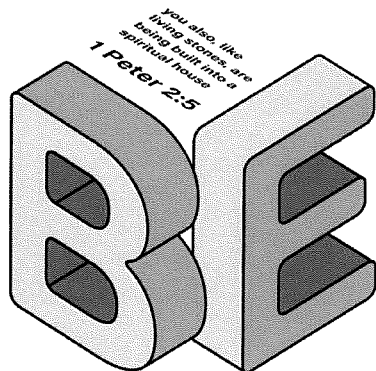


YOUTH MANNA



あなたがた自身も生ける石として霊の家に築き上げられ、神に喜ばれる霊のいけにえをイエス・キリストを通して献げる、聖なる祭司となります。
(ペテロの手紙第一 2章42節)

2025/11/10(月)

エレミヤ 36:1-20

●主がエレミヤに「あなたに語った言葉をみな、それ（巻き物）に書き記せ（2）」と言われた理由は何だっただろうか。それは、誰に対して語られた言葉だったのだろう。（3）

●主の宮で主の言葉の巻き物を読んだのは誰だったかな？（8,10）
→エレミヤには、神様の言葉を「聞く時」と「伝える時」があったんだね。

☆ 私達も、「神様に聞いて」「伝える」時がある。今何か伝えたいことがある人は、そのタイミングを間違えないように祈って神様に聞いてみよう。

2025/11/11(火)

エレミヤ 36:21-32

●エレミヤとバルクによって書き記された巻物がエホヤキム王のところで開かれた。王はその巻物をどうしたと書いてある？彼の家来たちは？

●神様の心は、2,3節で言われたように、この国が悪の道から立ち返ることだった。神様のことばを軽んじた王に、どのような預言がなされただろうか(29-31)。

●私たちは聖書のことばにどれくらい真剣だろうか？エホヤキムのような愚かなことはしなくても、聞き流したり目を止めないことはないだろうか？イエス様はマタイ5:18,19でどう言っているだろう？

2025/11/12(水)

エレミヤ 37章

エホヤキムが死に、その子エコニヤが18歳で王となったけど、3ヶ月後にバビロンに捕囚とされ、彼の叔父が王となった。それがゼデキヤだ。

彼らはエレミヤを通して語られた神様のことばに対して、どのような態度で書かれている？(2)

ゼデキヤ王はエレミヤに敵対するような行動はしていないけれど、自分の都合の良いことばだけ聞こうとしていたようだ。僕らにも、同じような姿勢や態度はないだろうか？神様に従うということを静まって考えてみよう。

2025/11/13(木)

エレミヤ 38章

●首長たちが王にエレミヤを死刑にしろと言った時王はなんて言ったかな？5節

●エレミヤを助けてくれたのは誰だったかな？10節

この箇所は、王が民であるユダヤ人を恐れる余り神様の言葉を聞けない箇所だよ。ゼデキヤ王は最初、エレミヤを閉じ込める。だけどエベデメレクがエレミヤを助けるのを許してエレミヤの預言を聞いたよ。ゼデキヤはユダヤ人からの攻撃を恐れ、エレミヤとのやりとりを隠してしまうよ。
考えよう！ゼデキヤが本当に恐れるべきはなんだったかな？

2025/11/14(金)

エレミヤ 39章

ついにイスラエルが滅びるという預言はバビロン捕囚という形で実現した。その中で語られた祝福の預言を15-18vを読んでみよう。

●エベデ・メレクは何をした人だろう？昨日の箇所38:11-13に書いてあるよ。

●神様は彼にどんな祝福を語ったかな？18v

●きみの周りに、良いことをしているのに苦しんでいる人はいるかい？イエス様ならその人に何をなさろう？そして、きみは何ができるだろう？

2025/11/15(土)

エレミヤ 40章

親衛隊のトップであるネブザルアダンはエレミヤを釈放する。そしてネブザルアダンは、エルサレムの征服がバビロンの力以上に神様がそれをなさったと認めていることが彼の言葉からわかるんだ。ユダヤ人の人たちが信じられなかった神様の導きを、他の宗教の人が理解しているってなんだか不思議だね。

一方で周りから信頼されていたリーダーであるゲダルヤが、暗殺計画を伝えられたのに信じられず、ユダヤ人が散り散りになるきっかけをつくってしまったことも書かれている。

私たちは神様の前に素直に歩んでいるかな？
神様のことばを信頼して受け取りつつ、私たちが何をすることを願っているか聞いてみよう！

2025/11/16(日)

エレミヤ 41章

イシュマエルは王族の一人(第二列王記25:25)だったけど、自己保身でいっぱいだった。彼はゲダルヤを殺し、一緒にいた全てのユダの人たちとカルデア人を殺してしまった。彼の目的は同胞を敵国に売って自分の身を守ることだったんだ(10)。

一方、ヨハナンはイシュマエルの悪行を聞いて彼を戦うけれど、逃してしまう。彼はイシュマエルのやったことの責任をバビロンの王から問われることを恐れてエジプトに逃れようとした(17,18)彼もまた、神様に信頼していなかった。
神様への信頼は君の行動にどう表れているだろうか？考えてみよう！